

# コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2018-08-01

No. 100



株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation  
〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2

本社・大野木事業所  
<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

## コスモス ニュースレター EMC & 安全

## 目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary.....	2
IEC: 規格解説: CISPR 16-1-1: 2015/ISH1:2018 測定機器規格 解釈シート 1 .....	3
IEC: インダストリー4.0: IEC 内のシステム評価グループ(SEG) 7 が調整 .....	4
IEC: 新規格リスト .....	6
ISO: 新規格リスト .....	8
UNECE: 国際テーマ: 第 175 回会合: 車両規則の統合化世界フォーラム 報告書 .....	9
UNECE: 国際テーマ: UN GTR No. 15 への修正 4 .....	12
国際テーマ: フランスでの CB スキームマネジメント会議 .....	13
国際テーマ: 中国強制製品認証スキームの重要な変更 .....	14
国際テーマ: サウジ認証スキームの最新情報 .....	15
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲 .....	15
<hr/>	
USA: FCC: KDB: パート 15 非意図放射器の承認のための CISPR 規格の適用性 .....	16
USA: CPSC: 家庭用ガレージドア自動開閉装置の安全基準 .....	17
USA: CPSC: エンジニアードウッドの鉛、ASTM F963 成分、およびフタル酸に関する決定 .....	18
USA: DOE: 新しいバッテリー充電器性能要件: 2018/6/13 以降義務化 .....	18
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知 .....	19
USA: ANSI/UL: 新規格リスト .....	19
USA: IEEE: 新規格リスト .....	22
カナダ: 官報通知: ICES - 006 - AC ワイヤークャリア電流デバイス(非意図的放射器) .....	22
<hr/>	
EU: チュートリアル: EU 単一市場出荷時の製造会社の責任(5/8) .....	24
EU: 無線機器指令の適用について現在提起されている疑問: MRA ワークショップより(3/3) .....	25
EU: EMC 指令、無線機器指令: 整合規格リスト公表 .....	28
EU: フランクフルト協定に基づく CENELEC 規格の EN IEC 命名 .....	29
EU: 医療機器に関連する指令を実施する際に役立つガイダンス文書、入手可能 .....	30
EU: 機械安全及び製造物責任に関する EU 指令に対する評価報告書 .....	31
EU: 個人用保護具に関する新しい規制 (EU) 2016/425 により、指令 89/686/EEC を廃止 .....	31
EU: ネットワークと情報システムのセキュリティに関する指令(NIS 指令) .....	32
EU: CENELEC: 新規格リスト .....	32
EU: ETSI: 新規格リスト .....	33
オーストラリア: EMC 規格リスト更新(30 June 2018) .....	35
<hr/>	
中国: CQC: 強制性製品認証の対象の一部製品への CCC マーク表示の不実施の移行措置 .....	36
中国: CQC: 電気自動車用コネクタ製品の安全認証業務開始に関する通知 .....	36
中国: CQC: 電気自動車用 AC 充電スタンドなどの電気自動車充電設備の認証規則 .....	37
中国: CQC: 照明電気製品の強制性認証への新版規格 GB/T17743-2017 の実施の関連要求 .....	37
中国: 新規格リスト .....	37
台湾: 検査対象の 3C 二次リチウム電池、モバイル電源など 5 項目の商品の検査規定を改正 .....	39
台湾: 新規格リスト .....	39
韓国: 電磁両立性試験方法の改正(案)の意見収斂実施 .....	40
韓国: 電気通信事業用無線設備の技術基準の一部改正(案)行政予告 .....	40
韓国: 電気用品安全基準制・改定告示(電気自動車充電システム) .....	40
韓国: 電気自動車の充電器の技術基準の制定行政予告 .....	41
<hr/>	
総務省: 無線設備の検査等に用いる測定器等を較正する指定較正機関の指定 .....	42
総務省: 電波の医療機器等への影響に関するワーキンググループ(第 8 回)配布資料 .....	42
総務省: AI ネットワーク社会推進会議報告書 2018 の公表 .....	42
総務省: 平成 30 年版情報通信白書の公表: 人口減少時代の ICT による持続的成長 .....	43
経済産業省: 電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈: 整合規格の採用 .....	43
経済産業省: 日本工業規格(JIS)を制定・改正しました(平成 30 年 7 月分) .....	44
ちょっといっばく~小クイズコーナー 米国 DoE 規則対象の充電器の関連製品は? .....	15
コスモス・コーポレーション: 自動車部品の耐水試験についてのご案内 .....	23
社長の独り言 .....	45



2018年7月の西日本豪雨の影響により、亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまならびにそのご家族の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

## エグゼクティブサマリー Executive Summary

Cosmos Newsletter on EMC & Safety 2018-08-01 No. 100

### IEC: 規格解説: CISPR 16-1-1: 2015/ISH1:2018 測定機器規格 解釈シート 1

- K.4 項の解釈の明確化: 「製造会社の校正工程、又は、本規格に定義されている手順及び測定機器を適用する校正ラボ自身の工程のどちらかを使用することが許容される」と規定し直した。

### UNECE: 国際テーマ: 第 175 回会合: 車両規則の統合化世界フォーラム 報告書

報告書: ECE/TRANS/WP.29/1139 から

- 1958年協定および付属規制の状況 (p13)  
事務局は、ECE/TRANS/WP.29/43/Rev.26 に基づいて、世界フォーラムに1958年協定ステータスの最新の更新を報告した。その情報は、2018年5月18日までに事務局が受け取った情報を含み、Webにおいて入手可能である。
- 国際全車両型式承認 (IWVTA) システム UN 規制 No. 0 の開発 (p14)  
国連規制の最新リストに関して UN 規制 No. 0 への付属書 4 を改正することを提案する非公式文書 WP.29-175-14 が、WP.29 に、提出された。2018年11月の次回会合で AC.1 で検討を再開することと、投票の予定が合意された。
- UN GTR No.15 (全世界統合化軽車両試験手順(WLTP) - フェーズ 2) (p30)  
本件の検討は、2つの主要な問題に焦点を当てている。即ち、UN GTR No.15 への第 5 修正、及び UN 規制への UN GTR No.15 の移行である。

### USA: FCC: KDB: パート 15 非意図放射器の承認のための CISPR 規格の適用性

- 非意図放射器の FCC 規則遵守の証明に関する CE マークと CISPR 22 および CISPR 32 の適用性と、それぞれの役割について説明している。さらに CISPR22 を使用する際の条件を記載する。

### USA: CPSC: 家庭用ガレージドア自動開閉装置の安全基準

- 消費者製品安全委員会 (CPSC) は、家庭用ガレージドア自動開閉装置の安全基準に関する直接最終規則を発行した。

### EU: EMC 指令、無線機器指令: 整合規格リスト公表

- EMC 指令に関しては、(New)として追加された規格は 9 件。EN 50121-3-1:2017 (新規) シリーズ(鉄道用途 電磁両立性) 4 件等を含む。無線機器指令に関しては、追加された規格はない。削除された規格は EN 301 893 V1.8.1 である。

### EU: フランクフルト協定に基づく CENELEC 規格の EN IEC 命名

- IEC 規格のすべての CENELEC 転換は、2018年以降 EN IEC 6xxxx と命名。欧州「共通変更」は A1x (欧州修正)として公表され、そして、この番号付けのおかげで欧州変更が容易に識別できることになるであろう。

### 経済産業省: 日本工業規格 (JIS) を制定・改正しました (平成 30 年 7 月分)

- 適合性評価機関の認定を行う機関に対する一般要求事項、試験所及び校正機関の能力などの JIS を制定・改正 2018年7月20日

## 社長の独り言

平成 30 年 7 月 23 日  
濱口 慶一

西日本での豪雨による被害に心を痛めております。西日本の読者の皆様の無事をただ祈念するだけの私ですが、陸上自衛隊員の長袖で泥まみれになって救助活動をされている映像を観て、頭の下がる思いで一杯です。私の会社でも、もし仮にお客様の中に災害に遭われて、それ大変だと私が指示を出したらどれ位の社員が被災地に飛んでくれるかと思うと、只々自衛隊員の方々に感謝を述べたい。

水害も大変な規模のものですが、今年の夏は異常な位に気温が高いと思います。熱中症になって命を落とした子供もいました。事故のニュースが入ると同時に、マスコミは一斉に学校側に責任があるように報道していたように思います。今では子供の体力も低下し、アスファルトの太陽の熱の跳ね返りなど、土の上での活動が多かった私達には未経験の部分があります。もちろん、直接の現場にいる先生達には細心の配慮を求めたいと思いますが、親御さんが学校に送り出す時にはその日の子供の体調をよく観察し、体調が思わしくないようであれば子供に今日は学校を休みなさいとか、何か行事があるなら、先生に対して体調が悪いので休ませて下さいと言わせる努力も必要ではと思うのです。

また、読者の皆様の中にお子様の PTA 組織の役員などをされている方がおられましたら、是非通学路や利用される公園の遊具に何がしかの危険が潜んでいないかを皆様で検討する機会をもっていただきたいと思います。先日の関西での地震の時も、通学路に指定されていて、キチンと緑のペンキで塗られた道の横のブロック塀が倒れ、子供が一人亡くなってしまいました。大人の私達が危険な通学路を作ってしまったように私は感じています。不甲斐ない大人で申し訳ないと反省しています。

趣味の日本蜜蜂の養蜂ですが、山口県の友人から譲り受けた 1 群が非常に元気にしています。また四国から購入した 1 群は巣枠方式で、全く西洋蜜蜂の養蜂と同じ形式ですが、これも元気にしています。元々自宅の古い巣箱に自然に入った日本蜜蜂 1 群が有ったのですが、西洋蜜蜂の盗蜜行為が有り、意を決したのか自然界に逃げて行きました。そんなこんな状況の中で、入って欲しくなかった西洋蜜蜂が古い巣箱に住み着いたのが 3 群居ますが、これも元気にしています。ヒヨドリやスズメバチが出てくる蜜蜂を食べに来たり、定期的に捕獲にしに来たりしています。ツバメも巣立ちが近づいたので、蜜蜂を食べに来るのですが、何か変な飛び方をするので良く見ていると、蜜蜂が燕を追いかけているではありませんか？千倍位大きさの異なる小さな蜜蜂が、捕食されるのを嫌い、燕を追いかけて追い払う様子には、小さくても必死に生きる姿勢を教えられたようで新鮮でした。

皆様、これから本格的な夏に入ります、今年は先にも書きましたが異常な高温日が続きます。熱中症にならないように注意して乗り切ってください。

- ニュースレターの内容

本誌は、EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation) 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国际機関、並びに、FCC, UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び米国・欧州・中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

- 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレーション CS 部 (カスタマーサービス部) まで [sales@cosmos-corp.com](mailto:sales@cosmos-corp.com)  
Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行: 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格: 各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

- 本誌の内容案内、ご購入案内は、<http://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレーションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

### コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2018-08-01 (No. 100)

発行所: 株式会社コスモス・コーポレーション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人: 濱口慶一

編集人: 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2018 株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。